

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.7

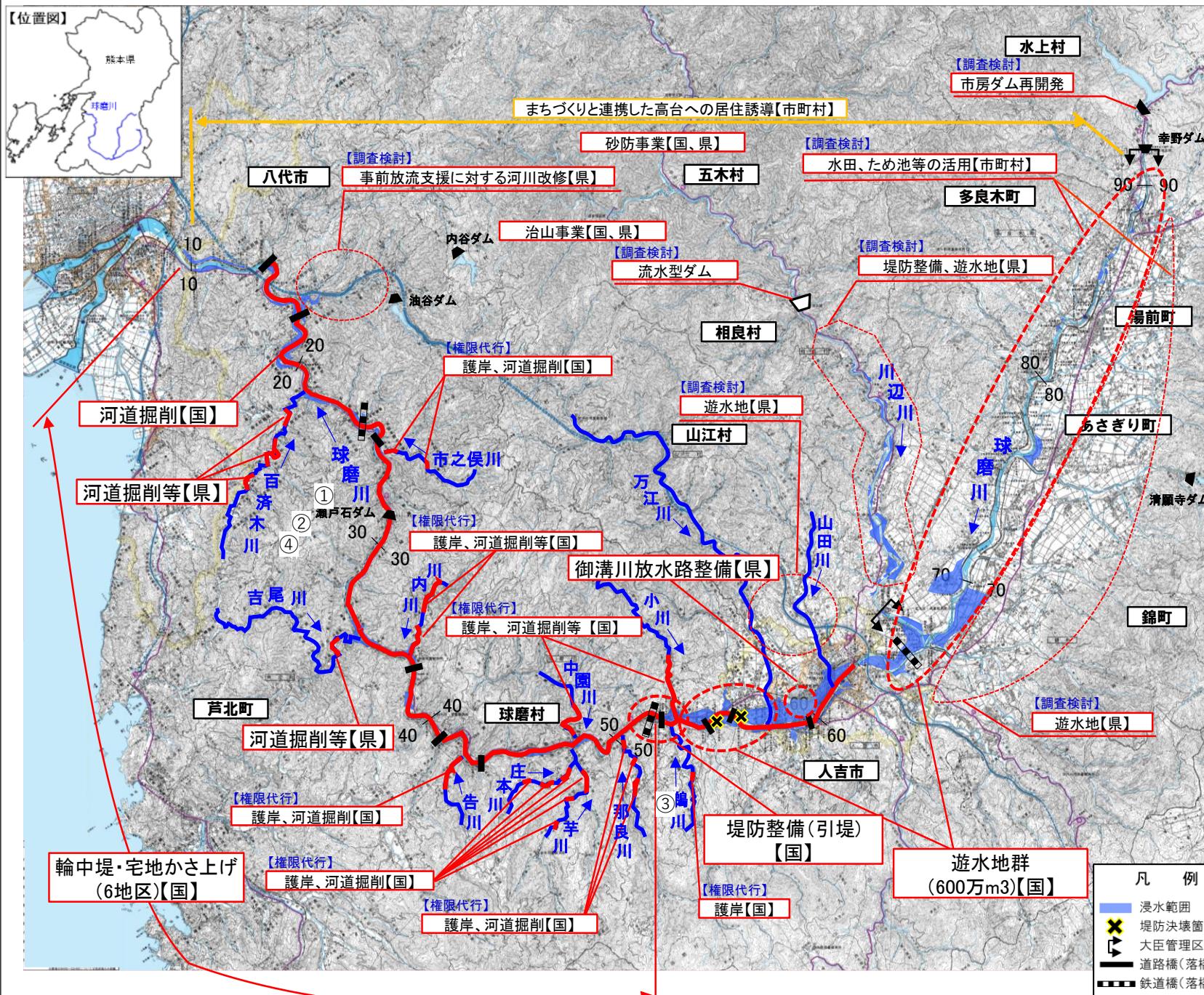


球磨川水系緊急治水対策プロジェクトの進捗状況について

○令和2年7月豪雨により甚大な被害が発生したことを踏まえ、球磨川においては、国、県、市町村等が連携し、被災した箇所、河道掘削、堤防整備、輪中堤・宅地かさ上げ、遊水地等の取り組みを集中的に実施することにより、令和2年7月豪雨と同規模の洪水に対して、越水による氾濫防止※（人吉市の区間等）、家屋の浸水防止※（中流部）など、流域における浸水被害の軽減を図る。

※従来から検討してきた貯留型ダム並びに再開発後の市房ダムによる洪水調節の効果を含む

○令和3年出水期までに、浸水被害箇所等の堆積土砂の撤去やタイムラインの改善等を緊急的に実施。



【ハード対策の進捗状況】 令和3年12月末時点

- 河道掘削
令和3年出水期まで：約70万m³掘削完了
令和3年出水期以降：約37万m³掘削完了、引き続き推進を図る
- 輪中堤・宅地かさ上げ（6地区）
地元協議中、測量実施中、地質調査実施中
- 引堤（延長約600m）
地元協議中
- 遊水地（調節容量約600万m³）
地元協議中、用地測量実施中、地質調査中（錦町）
現地測量（ドローン調査）実施済み

○災害復旧（堤防決壊を含む）

本復旧完了 20箇所	実施中 11箇所
0%	65.0%
0%	100%

○災害復旧（権限代行）

本復旧完了 48箇所	実施中 92箇所
0%	34%
0%	100%



球磨川水系緊急治水対策プロジェクトについて
八代河川国道事務所HPで進捗状況を公表中▶

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.7



護岸等の災害復旧状況について

- 護岸等の被災箇所のうち、緊急性の高い18箇所の被災箇所については本復旧が概ね完了。
- 残りの箇所（高水敷の被災等）については応急復旧を完了し、令和3年度中に全29箇所の本復旧完了を目指す。

【位置図】



【被災状況】



【復旧作業状況】



球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.7



護岸被災等の復旧について（権限代行区間）

- 権限代行9河川については、令和3年5月末までに約20万m³の土砂掘削を完了。
- 護岸等の被災施設の復旧については、約140箇所全箇所に着手し、令和3年度中の本復旧完成を目指す。

位置図



【施工前状況】



【施工後状況】



【施工状況】



球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.7



令和2年7月豪雨で被災した排水施設の本復旧が完了しました

令和2年豪雨により被災した球磨川の4排水施設について、令和2年8月31日までに応急復旧（仮設ポンプ、発電機設置）が完了し従前の排水機能を確保していたが、令和3年12月をもって本復旧が完了。

●舟戸排水施設（球磨川右岸52.6k付近）



●渡排水施設（球磨川右岸52.9k付近）



●今村排水施設（球磨川右岸53.7k付近）



●九日町排水機場施設（球磨川右岸61.3k付近）



排水施設の被災から本復旧完了までの状況

- 令和2年7月豪雨により球磨川の4排水施設（九日町排水機場、今村排水施設、渡排水施設、舟戸排水施設）が浸水により機能停止。
- 令和2年8月31日までに応急復旧（仮設ポンプ、発電機設置）が完了し従前の排水機能を確保。
- 九日町排水機場においては、令和2年9月6日出水、令和3年5月29日出水時に稼動して排水を実施。
- 今村、渡、舟戸排水施設については、令和3年8月13日出水時に稼動して排水を実施。
- 令和3年12月をもって4排水施設の本復旧が完了。

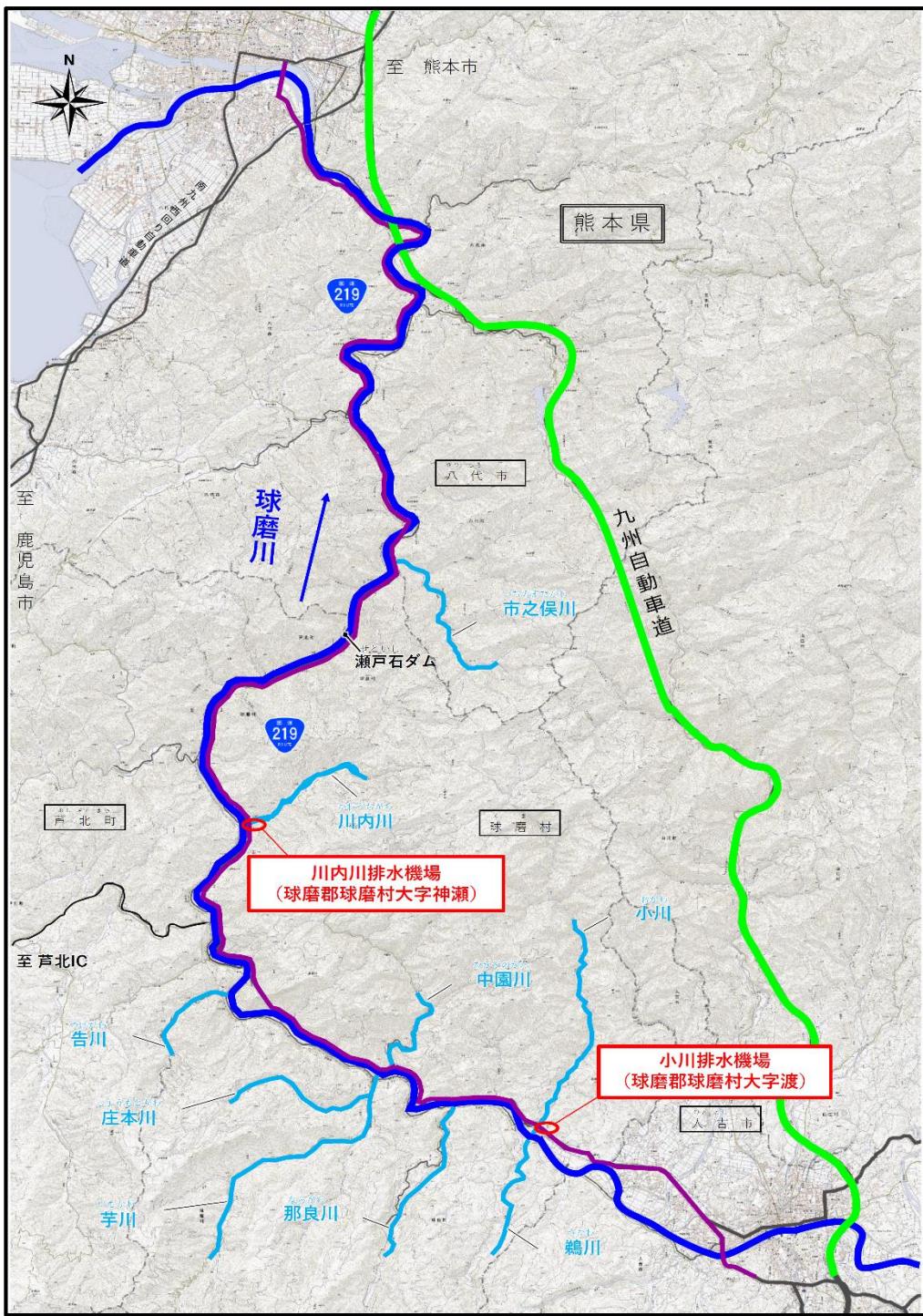


球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.7



権限代行による災害復旧工事のうち完了した施設（排水機場）を熊本県に引き継ぎました

○熊本県知事からの要請を受け、令和2年7月22日より権限代行として実施している道路・河川の災害復旧工事のうち、本復旧が完了した2施設（排水機場）について、令和3年12月8日に九州地方整備局から熊本県へ引継ぎを実施。



【復旧概要】

浸水等により故障した排水ポンプや操作盤等の機械・電気設備の更新・分解整備等

○川内川排水機場（球磨郡球磨村大字神瀬地先）



○小川排水機場（球磨郡球磨村大字渡地先）



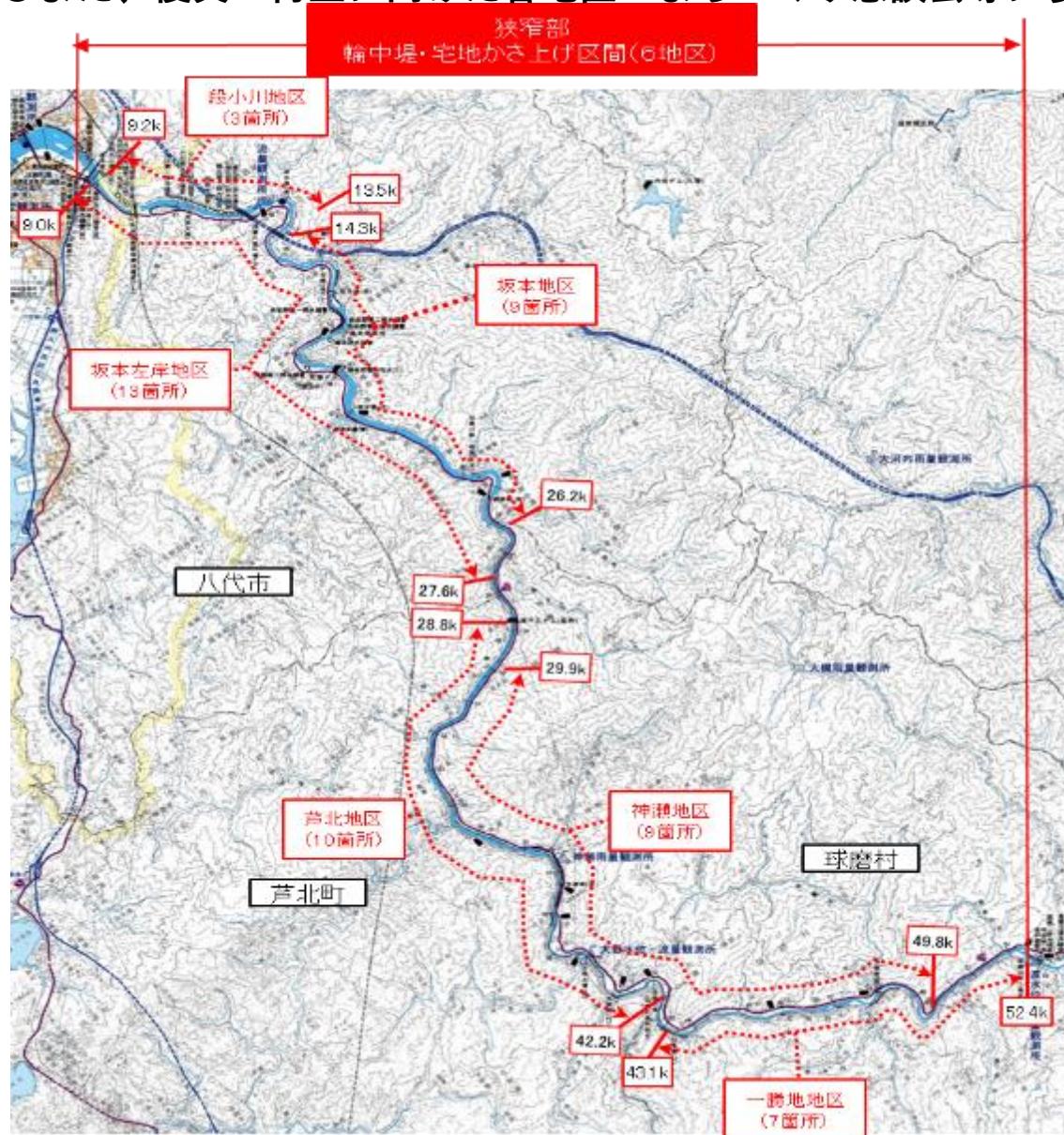
: 今回引き継ぎした施設

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.7



輪中堤・宅地かさ上げの進捗状況について

- 輪中堤・宅地かさ上げについて、県及び関係市町村と連携を図ったうえで対象となる各地区で事業説明会を令和3年3月から順次開催（3市町村 計30回開催※12月末時点）。
- 事業説明会にて事業説明及び現地立ち入りの説明を行ったうえで令和3年4月から現地調査（家屋敷高調査等）を行い、現在、測量等を実施中。
- また、復興・再生に向けた各地区のまちづくり懇談会等に参加し、地元との合意形成に努めている。



11月～12月の説明会等実施状況



八代市坂本町
(上流・中流・下流地区)
個別相談会 (R3.11.20)



八代市坂本町
(小崎辻、松崎・坂本地区)
個別説明会 (R3.12.1)



八代市坂本町
(中谷・大門地区)
個別説明会 (R3.12.19)



八代市坂本町
(原女木地区)
個別説明会 (R3.12.20)

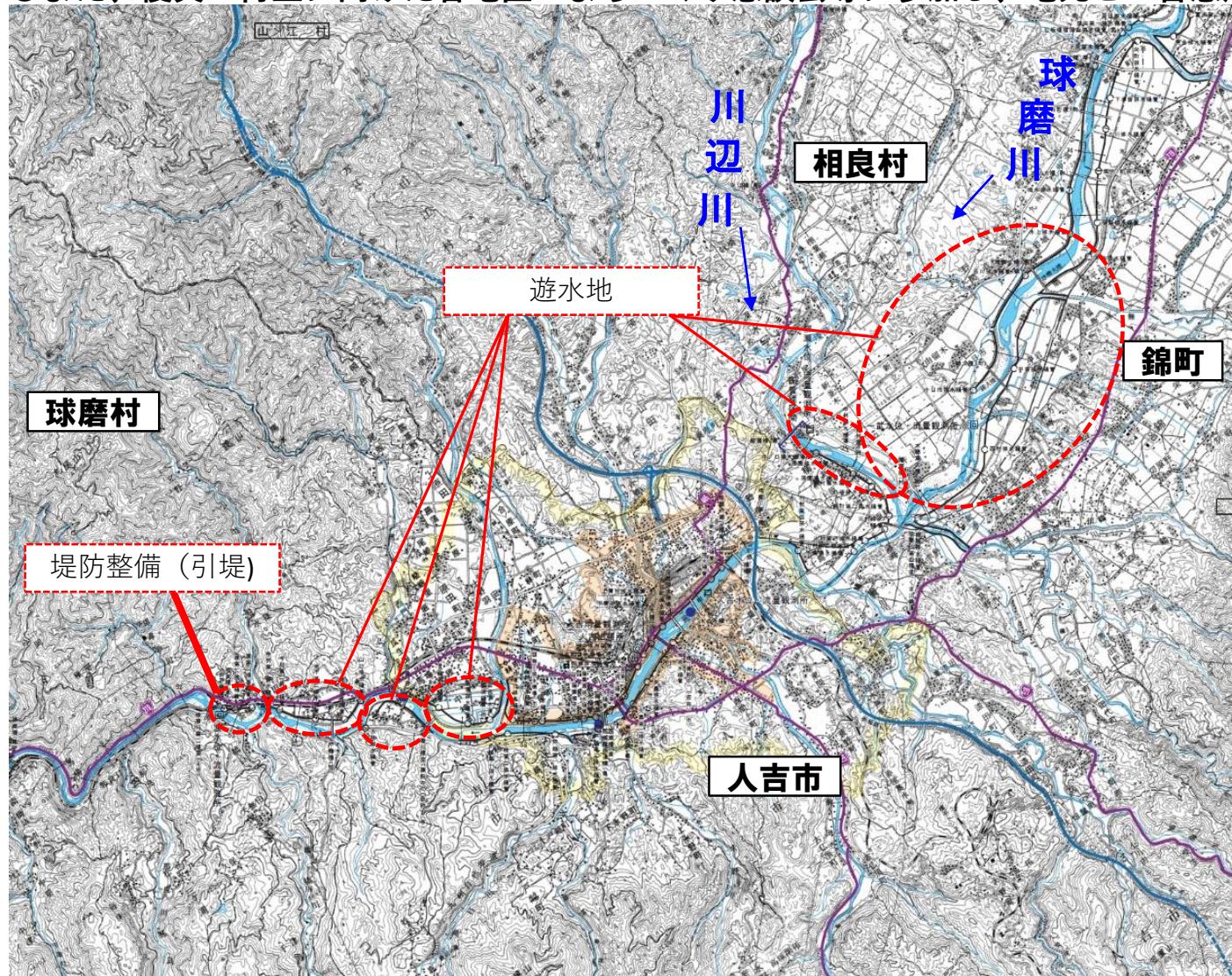


球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.7



引堤・遊水地の進捗状況について

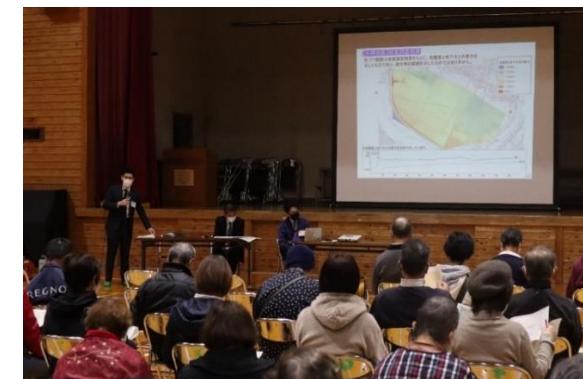
- 引堤・遊水地について、県及び関係市町村と連携を図ったうえで対象となる各地区で事業説明会を令和3年2月から順次開催。
(4市町村 計22回開催 ※12月末時点)
- 令和3年11月6日に人吉市の大柿・中神地区、11月21日に球磨村の渡地区の住民の方を対象に治水対策(遊水地)及び復興まちづくりに関する説明会を開催。地質調査結果、今後の土地利用を含めた遊水地等配置案、復興まちづくりに伴う住まいの再建等のイメージ、今後のスケジュールについて説明。
- また、復興・再生に向けた各地区のまちづくり懇談会等に参加し、地元との合意形成に努めている。



11月～12月の説明会等実施状況



人吉市大柿地区
遊水地事業説明会(R3.11.6)



人吉市中神地区
遊水地事業説明会(R3.11.6)



球磨村
遊水地事業説明会(R3.11.21)



相良村
遊水地事業説明会(R3.11.29)

1 現地調査

2 設計・検討

3 用地協議

4 工事

完成

① 事業の説明

② 現地立入の説明

③ 現地調査
(測量等)

④ 設計・検討

⑤ 設計説明

⑥ 用地測量等

⑦ 用地協議

⑧ 工事説明会

⑨ 工事着手

⑩ 工事完成

関係機関協議

球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.7



球磨川水系河川整備基本方針の変更、球磨川水系河川整備計画の策定に向けて

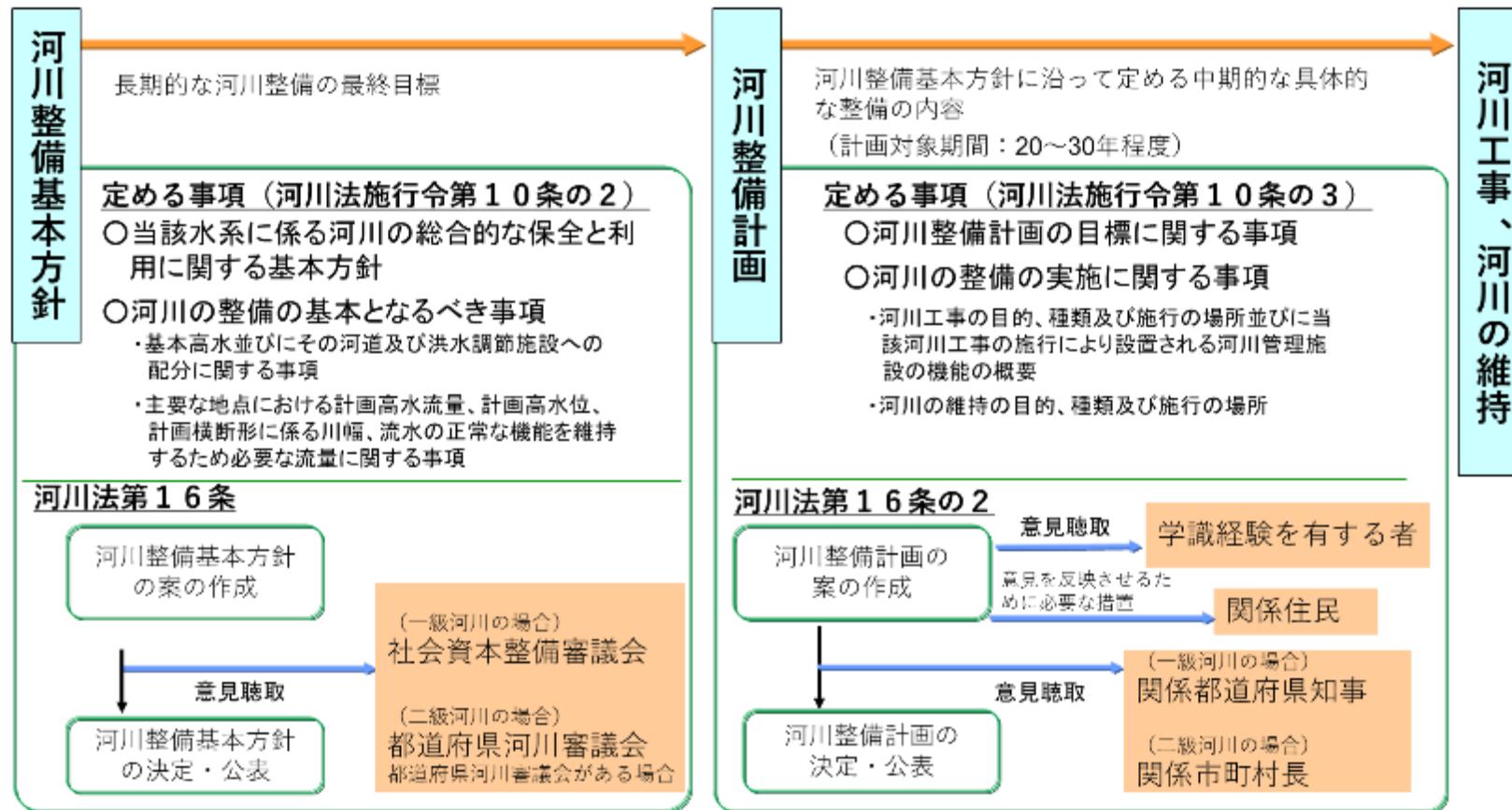
○球磨川水系では、河川整備基本方針（平成19年5月策定）で定めた基本高水のピーク流量を上回る洪水が発生したことを踏まえ、令和3年12月17日に球磨川水系河川整備基本方針の見直しを行いました。

- 【見直しのポイント】
- ・将来における気候変動の影響による降雨量の増大（1.1倍）を考慮
 - ・流域治水の観点も踏まえた見直し

○また、球磨川水系河川整備計画の策定に向けて、令和3年12月13日に第2回球磨川水系学識者懇談会を開催しました。

- 【主な議事】
- ・球磨川流域の概要、現状と課題について
 - ・球磨川水系河川整備計画（原案）に盛り込むべき河川整備の考え方の整理

河川整備基本方針・河川整備計画の策定の流れ



球磨川水系河川整備基本方針変更手続き

※河川整備基本方針検討小委員会の開催状況

- 令和3年7月8日 第1回審議
- 令和3年9月6日 第2回審議
- 令和3年9月29日 第3回審議
- 令和3年10月11日 第4回審議
- 令和3年12月2日 再審議審議

令和3年12月17日 河川整備基本方針変更

球磨川水系河川整備計画策定に向けて

※球磨川水系学識者懇談会の開催状況

- 令和3年8月4日 第1回学識者懇談会
- 令和3年10月13・14日 球磨川流域現地視察
- 令和3年12月13日 第2回学識者懇談会

○河川整備基本方針とは

- ・長期的な視点に立った河川整備の基本的な方針を記述する
- ・個別事業など具体の河川整備の内容を定めず、整備の考え方を記述する

○河川整備計画とは

- ・20～30年後の河川整備の目標を明確にする
- ・個別事業を含む具体的な河川の整備の内容を明らかにする